

この薬について

1. 余分な糖を尿と一緒に体から出して血糖値を下げるお薬です
2. 水分量の調整や腎臓を保護する作用があり、心不全を改善するお薬です

フォシーガ



ジャディアンス



注意事項

- 1 喉の渇きを感じなくても喉が渇く前にこまめに水やお茶で水分を摂りましょう

血糖値が高いほど尿に糖が多く出て尿量が増えるため、脱水症状が現れることがあります。

水分制限がある場合は、医師の指示に従ってください。



- 2 低血糖症状（手足の震え、冷や汗、顔が蒼白い、動悸）が現れた場合は、ブドウ糖や砂糖を含む飲料水をすぐに摂りましょう

なお、 α グルコシダーゼ阻害薬を服用している場合は、ブドウ糖を摂ってください。

- 3 トイレを我慢しないようにし
排尿・排便の後は清潔を保つようにしましょう

尿に糖が出ることで、糖を栄養にして細菌が繁殖しやすくなります。

- 4 感染症に気を付けましょう

糖尿病の方は、ウイルスなどに対する抵抗力が低下しているため、さまざまな感染症にかかりやすいと言われています。

5 以下のような体調不良（シックデイ）がある場合は主治医に相談してください

発熱

下痢

嘔吐

食欲不振

血糖コントロールが乱れやすくなっています。シックデイの時には以下の対応を行いましょう。

- 安静を保ち、身体を暖かくする
- スープなどで十分に水分を摂り、お粥やうどんなどで炭水化物を摂る
- インスリン製剤を使用している方は、食事ができなくても自己判断でインスリン注射を中止しない
- こまめに血糖値を測定する

6 次の様な症状が気になる場合は、医師または薬剤師に相談してください

- 熱がある
- 下痢や嘔吐がある
- 食欲がない
- 食事が十分にとれない



- 激しい喉の渇きがある
- 身体が疲れやすい
- めまいがする



- 手足のふるえ、冷や汗、顔が蒼白く、血の気がない顔色をしている
- 胸がドキドキしたり、脈の乱れを感じる
- 空腹感がある



- トイレが近い
- 排尿時に痛みがあり、残尿感がある
- 陰部の痒み・痛みがある

